

まちのうごき		
面積	7.67km ²	
(2月1日現在)	(1月中)	
世帯数 17,476世帯	生まれた人 57人	
人口 52,994人	亡くなった人 24人	
男 26,032人	転入した人 172人	
女 26,962人	転出した人 153人	

向日市消防団第4分団防災センター



向日市消防団 第4分団 (鶏冠井区) 向日市消防団 第5分団 (上植野区) 防災センター完成

向日市消防団活性化事業の一環として建設して
いました、向日市消防団第4分団(鶏冠井区)・
第5分団(上植野区)の防災センターがこのほど
完成し、2月9日(土)に竣工式が行われました。

防災センターは、ともに鉄骨2階建てで1階は
消防車庫、2階は和室になっており、地域防災の
拠点となるものです。

市では、今後とも消防団活性化事業の推進に努
めていきます。

地域防災の拠点に

晴天に恵まれた2月9日(土)、民秋市長、仲澤市議会議員、北小路京都府向日町地方振興局長、木村府議会副議長、生嶋鶏冠井区長、森山上植野区長の来賓と、消防職員、消防団員など多数が出席し、鶏冠井、上植野の各防災センターで竣工式が行われました。

第4分団防災センターは鶏冠井公民館の向い側に、第5分団防災センターは上植野公民館の東側に完成し、それぞれ地域防災の拠点となります。

テープカットに引き続き行われた竣工式で、民秋市長は、「この防災センターが有意義に活用され、地域防災の拠点となり、消防団活動が一層活性化するとともに、団員の皆さんには地域活性化の推進役として活躍されるよう期待します」とあいさつをしました。

向日市消防団第5分団防災センター



魅力あるまち“向日市”へ

——21世紀へのまちづくり——

向日市総合計画審議会答申書を提出

21世紀を展望した新しいまちづくりの目標のあり方を審議してきた、向日市総合計画審議会(会長吉野正治京都府立大学教授)からこのほど、総合計画原案をもとに審議会が討議していた内容をまとめた答申書が民秋市長に提出されました。

答申では、11項目の要望と6項目の文章上の改善が指摘されました。

その主な内容は、「単なる大都市近郊の住宅都市としてではなく、総合的な都市環境の向上を図り、だれもが住み続けたいと思う定住魅力に満ちたまちづくりを推進すること」と提言しています。

特に、「阪急東向日及びJR向日駅前の整備とその間の道路整備、西ノ岡の緑の保全について

竣工式の後、出席者は、消防職員から防災センター内の説明をうけました。

今回完成した防災センターは、一昨年12月に完成した森本町四ノ坪の東部防災センターに次いで建設されたもので、両センターとも、延べ面積74・5平方メートルの鉄骨2階建てです。

1階は消防車庫、2階は和室で、団員の会議室として、親ほくをはかる場として利用されます。

市では、今後とも消防団活性化事業の推進に努めていきます。

■所在地■
向日市消防団第4分団防災センター
向日市鶏冠井町御屋敷27番地
向日市消防団第5分団防災センター
向日市上植野町西小路15番地



わがまちふるさと向日市

は優先的な取り組みが必須であり、広く整備手法を検討し、早期具体化に努めること」としています。

その他、土地利用については、市民と十分なコミュニケーションを得たうえで、都市景観に配慮した高度利用の適切な推進に努めること、観光レクリエーション需要の増大に対応するために、地域の「す」と述べました。

答申書を受け取った民秋市長は、「できるだけ早い段階に計画をまとめ、議会や市民に提示します」と述べました。

まず消そう 火への鈍感 無関心

春の火災予防運動実施中 3月1日(金)～7日(木)

ちょっとした不注意から こんな事故が……



●天ぷらなどの揚げものを始めたら絶対にその場を離れない。

●寝たばこはしない、させない。

●風呂のからだし防止
浴槽に水が入っているか、栓が完全にされているか確かめる。

向日市消防本部・消防団 ☎934-0119

春先は空気が乾燥し、風の強い日が多くなります。

火の取り扱いには十分注意しましょう。

総合消防訓練

日時 3月3日(日) 午前9時30分から
場所 向日市民体育館
体育館周辺道路は、消防車両やホースが通りますので、路上駐車のないようご協力をお願いします。
多数ご観覧ください。

主催 京都府消防協会乙訓支部